充実した教育環境で心豊かな人を育み、未来を担う子どもたちをみんなで育てるふるさとづくり

学校教育の充実

自ら学び考える力を付けさせるとともに、学習習慣、生活習慣の確立を図り、学力の向上につなげます。

また、小・中学生の英語の学力向上のため、外国語指導助手の常時配置や英語検定受検料の補助などを行い、支援の強化に努めます。

特色ある学校づくりの推進

各学校の創意工夫により、地域資源や地域の人材を活かした教育活動の充実を図ります。またＩＣＴを活用した教育の充実を図るため、ＧＩＧＡスクール構想に基づいた児童生徒１人１台端末の活用を推進します。

老朽化が進んだ教育施設・設備の改修を行うとともに、令和６年３月の全校舎完成を目指し、広見中学校校舎の建築を進めます。

北宇和高校の安定した生徒の確保を図るため、本格的に全国募集をかける高校との連携を深めます。魅力ある住環境を提供するための高校寮の整備や、北宇和高校生の学習環境の充実のための公営塾の開設など、高校発の地方創生を目指したまちづくりを推進します。

生涯学習・生涯スポーツの充実

誰でも気軽に取り組めるスポーツプログラムの開発などにより、町民の健康増進を図るとともに、広見川上り駅伝やサイクリング・イベントなどのスポーツイベントの開催を実施します。

総合型地域スポーツ活動を促進し、鬼北町広見Ｂ＆Ｇ海洋センターの温水化、クラブハウスの整備検討を行います。

伝統文化の継承・発展

伝統文化を映像に記録し後世に伝えるデジタルアーカイブ事業を実施します。あわせて、公民館活動や学校、他の市町とも連携し、伝統文化の後継者を育成します。

文化財の保護・活用

等妙寺旧境内など町内遺跡の発掘調査を引き続き行い、保存活動に努めます。等妙寺旧境内の一般公開に向け、等妙寺旧境内ガイダンス施設整備を行います。

町の歴史・文化に関する講座、講演会などのイベントを実施し、町の歴史遺産について、町内外の多くの方に魅力を発信します。

人権尊重・男女共同参画

生涯学習の場や「人権を考える集い」などの会合を継続的に開催し、人権意識の高揚を図ります。

自治会、ＰＴＡ、防災士における女性の割合や女性委員の登用を推進するなど、男女の声が共に地域社会に反映される体制づくりを支援します。

人々のつながりを深め、ともに行動し、誰もが自ら考え取り組むふるさとづくり

町民による地域活動の活性化

町政に関する町民との情報共有を促進するため、広報誌やホームページの充実、光ケーブル網を活用した新たな情報基盤の整備などを実施し、町民の町政への参加意識向上を図ります。

予算編成の基本方針

令和４年度当初予算は、今後ますます厳しい状況が到来することを踏まえ、ムダ・ムリ・ムラを省くため、廃すべきものは廃し、改めるものは改めるとの基本姿勢のもと、綿密かつ慎重な試算をもって、歳入規模を計上するとともに、地方創生事業等の喫緊の課題に対応するため、メリハリを利かした予算編成を心がけ、歳出の重点化と抑制に努めたところです。

また、今後の人口構造や社会環境の変化に的確に対応し、目指すべきまちを着実に実現していくためには、持続可能な財政構造の確立に努めていくことが重要です。このため、新年度の予算編成にあたっては、地域経済の活性化と人や企業の多様な活動や交流が活発化するまちづくりの好循環を創出できる施策・事業の優先化・重点化を図るとともに、財源確保の徹底や中長期を見据えた行財政改革に取り組むことにしました。